

授業科目

生活習慣病と予防

担当教員名 埜 晴雄	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

授業の概要

生活習慣病について概説し、その主な疾患をそれぞれ説明し、特に予防と治療、運動の意義やその方法について学習する。

授業の目的

国民の多くの人が関係する生活習慣病をしり、その主な疾患の概念、発症機序、病態生理、症状、所見、予後等について学習する。特に予防と治療、運動の意義について理解し、実践できるように学習する。

学習目標

- 生活習慣病についての概念を理解する。
- 生活習慣病の種類、発症機序や病態生理を理解する。
- それぞれの生活習慣病の主要な臨床検査について、その目的や意義の説明と、結果の解釈ができる。
- 生活習慣病の予防、治療、運動の意義について学習する。
- 生活習慣病の予防、治療としての運動の実践ができるように学習する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	生活習慣病 総論 (1)		埜 晴雄
2	生活習慣病 総論 (2)		埜 晴雄
3	高血圧 (1)		埜 晴雄
4	高血圧 (2)		埜 晴雄
5	耐糖能異常・糖尿病 (1)		埜 晴雄
6	耐糖能異常・糖尿病 (2)		埜 晴雄
7	虚血性心疾患 (1)		埜 晴雄
8	虚血性心疾患 (2)		埜 晴雄
9	脂質異常症		埜 晴雄
10	メタボリックシンドローム		埜 晴雄
11	肥満・肥満症		埜 晴雄
12	呼吸器疾患		埜 晴雄
13	がん 悪性新生物		埜 晴雄
14	軽度認知障害・認知症		埜 晴雄
15	まとめ		埜 晴雄

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	健康運動指導士養成講習会テキスト上	公益財団法人健康 体力づくり事業財団	南江堂	2016年		
その他の資料						

評価方法

授業態度、小テスト、期末試験で評価します。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

J棟 J601室
haruo-hanawa@nuhw.ac.jp